

# 令和6年度後期学校評価結果におけるグランドデザイン評価項目について

令和7年1月  
富士市立岩松小学校  
校長 鯨津 諭

1月も下旬になり、寒さも一段と厳しく感じられるようになってきました。保護者の皆様には、日頃より岩松小学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、12月に児童や保護者に行った「学校評価アンケート」の中で、グランドデザインの下段に記してあります各評価項目についての結果を系統的に分析し、振り返りをしました。

## 1. 各評価項目について

### ① 「学校が楽しい 年間数値目標 92%」

【児童・・・87.8%（前期 87.9%） 保護者・・・90.5%（前期 92.7%）】

前期に引き続き、多くの子どもたちが学校生活を楽しんでいる様子が伺えます。授業や休み時間に学級や学年の仲間と笑顔で活動している様子は、本当に微笑ましいです。その一方で、学校生活において、不安や悩みを抱えている子どももおり、保護者の方と連携しながら対応しています。今後も、どの子どもにとっても楽しい学校となるよう指導・支援に努めていきます。

### ② 「重点目標（あたたかい心 いい動き）を目指して頑張っている 年間数値目標 90%」

【児童・・・91.1%（前期 92.1%）、保護者・・・92.1%（92.0%）】

後期になり、子どもたちは、重点目標を意識して学校生活を送っている姿がよく見られます。今年度開催した『岩松小まつり（児童会行事）』では、保護者の方の協力もあり、より「あたたかい心」・「いい動き」を表現することができていました。その反面、仲間を思いやれない行動をし、辛い思いをしている子どもがいることも事実です。今後も、重点目標を意識して学校生活を送れるよう指導・支援してまいります。

### ③ 「学習したことを理解している 年間数値目標 92%」

【児童・・・90.5%（前期 91.8%） 保護者・・・88.1%（前期 86.4%）】

学習に対して意欲的に学んでいると思われます。自分で考えたり友達と話し合いながら解決したり、ICT機器を活用して学習を進めたりすることで、学習したことを身に付けられています。ただ、学習したこと、理解したことの定着には課題があります。授業内容での練習や復習、家庭学習などを工夫して行っていききたいと思います。

### ④ 「進んで挨拶、正しい言葉遣いができる 年間数値目標 90%」

【児童・・・87.5%（前期 89.0%） 保護者・・・77.0%（前期 80.9%）】

児童会の取組の中でも、挨拶や言葉遣いについて取り組んでいますので、それを意識して生活している子どもが多く、その成果が表れていると思います。また、ご家庭や地域でも挨拶をするように声掛けをしてくださっていると思います。その一方で、良くない言葉遣いが出てしまい、傷ついている子どももいます。今後も、指導・支援を続けていきますので、ご協力お願いします。

### ⑤ 「ICT機器を授業で活用している 年間数値目標 92%」

【児童・・・96.1%（前期 95.5%） 保護者・・・92.6%（前期 97.0%）】

前期に引き続き、授業の中で、タブレット端末やプロジェクター等を活用して学習する機会を意図的に設けています。「ドリルパーク」という学習教材も、復習等で活用しています。子どもたちも機器の利用に慣れていて、「ロイロノート」という学習ソフトを活用して、自分の考えや思いを表現したり、友達の考えを見て学んだりしています。今後も、有効な活用を進めていきたいと思っています。

### ⑥ 「本に親しんでいる 年間数値目標 80%」

【児童・・・74.6%（前期 74.6%） 保護者・・・64.5%（前期 65.8%）】

10分間の朝の読書時間を設定し、全校で一斉に読書に親しんでいます。また、調べ学習等で、本を活用しています。図書館司書やボランティアの方々のおかげで、充実した学校図書館となっており、ありがたい限りです。今後も、読書の楽しさを感じられるよう支援してまいります。

☆アンケートの集計結果は、岩松小学校ホームページに掲載してあります。